

中2

数学

ポイント

名前 _____

角の大きさの求め方

____ 月 ____ 日

まとめ 角の大きさの求め方

教科書 P.107~P.109、P.122~P.124

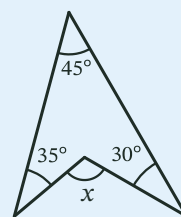
標準

補助線(平行線・辺の延長)を1本ひいて、平行線の錯角や、三角形の外角の性質が使える形をつくる。

例

(1) ヘこんだ四角形

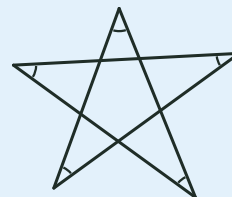
辺を延長して、2つの三角形に分ける。

三角形の外角を2回使うと、 $\angle x = 45^\circ + 35^\circ + 30^\circ = 110^\circ$ 

ヘこんだ所の角 = 残りの3つの角の和

(2) 星形の5つの角

三角形の外角の性質で、5つの角を1つの三角形の3つの角に集める。

印をつけた5つの角の和は 180° 4つの角がわかれば、残りの1つは 180° からひく

(3) 2つの三角形が向かい合う形

向かい合った角(対頂角)は等しい。

三角形の内角の和はどちらも 180° なので、残りの2つの角の和どうしも等しい。例 $\angle x + 50^\circ = 45^\circ + 60^\circ \rightarrow \angle x = 55^\circ$ 